

配布中



《非常用災害倉庫前にて各部署に非常食を配布する様子》



第九十号 社会福祉法人 富士見会

ふじみだより

令和五年七月一日

準備中



《非常食のパンとスープ》

目次

- P 1 令和5年第1回消防訓練
- P 2 お花見行事・お茶会
- P 3 第1デイ・第2デイ行事
- P 4 小集団リハビリ
栄養課だより
- P 5 熱中症に気を付けよう
包括だより
- P 6 温かい心に感謝
決算報告
編集後記

提供中



《食形態ごとに提供の準備》

令和5年6月16日『令和5年度第1回消防訓練』が実施されました。年間春秋2回実施しておりますが、今回は昼間想定ということで訓練を実施し、いつ起こるか分からない災害に備えて参加者全員が真剣に取り組みました。栄養課より非常食のパンとスープの配布があり、利用者様、入居者様のおやつとして提供しました。



《支援センターと包括北部の職員が各部署へ配布の協力をしてくださいました》

お花見行事

4月、サンホームふじみでは、前庭にてお花見を行いました。

いつもは室内で桜を見ている入居者様ですが、外に出て桜を目の前にすると「きれいだな。やっぱり家の中で見ているのとは違うな」「こんないい天気にお花見ができて嬉しいよ」などと喜ばれていました。本来は、みなさんで集まり桜の木の下でお弁当を食べたいところですが、コロナ禍ということもあり室内でお花見弁当を召し上がっていただきました。「美味しいね」「ご飯がピンク色で綺麗だね」といつもと違う食事を喜ばれ入居者様から沢山の笑顔が見られました。



なかなか外に出る事も出来ない中でのお花見行事ですが、入居者様の笑顔も桜みたいに満開になった様な気がしました。これからもたくさんのお楽しみ行事を企画していきますのでお楽しみに！

(サンホームふじみ 小林理記)



《桜の可愛らしいお弁当を目の前に嬉しそうにする姿》

テラスでお茶会

和菓子とともにいただく抹茶

ふじみのさとは、春の行事として、5月にお茶会を開催しました。天候にも恵まれ、中庭テラスにテーブルを移して、抹茶と和菓子をいただきました。職員と一緒に抹茶を点てたり、美味しい和菓子に舌鼓をうったり。「こんなお菓子は美味しいね」「外は気持ちがいいね」等々、笑い声の絶えない楽しい時間を過ごす事ができました。



入浴レクリエーション

心と体のリラクゼーション

今年から始めた入浴レクリエーションでは、5月の端午の節句にしようぶ湯、バラ湯、どくだみ湯に入っていたいただきました。しょうぶ湯には神経痛を和らげたり、アロマテラピーの効果、バラ湯には、ストレッチ解消・疲労回復、不眠や頭痛の緩和の効果、どくだみ湯には、昔から十の効果があるくすりとして「十薬」という生薬名があるそうです。どくだみは前庭に生えているものを入居者様と一緒に摘み浴槽に浮かべました。入居者様は「すごいね」「気持ちいい」「効きそうだね」バラ湯の時は「綺麗」「いい匂い」等笑顔で入浴されていました。今後も季節を取り入れるなど工夫をして、入浴が楽しい時間になるように努めていきたいと思えます。

(ふじみのさこ 山口記)



◎アロマ・マッサージ

3月1日から新サービスアロマ・マッサージを始めて早4ヶ月が経ちました。利用者様からは大変好評をいただいております。「とても気持ちがいいね」「足が軽くなったよ」「いい香りがして癒されるね」と嬉しそうに話されている姿が見られました。室内にはアロマの香りがいっぱいに広がり癒しの空間を感じる事が出来ます。興味のある方は是非体験してみてください。

◎農園レクリエーション

5月より施設前の一角で農園を始めました。利用者様にも種まきを手伝っていただきながら、胡瓜・赤しそ・向日葵・百日草を植えました。農園を通して実際に触れ、目で楽しむことによって生活の意欲に繋がられたらと思います。

◎小集団による個別機能訓練

いつもの音楽体操に加えて4月より、5人以下の小集団レクも取り入れ、個々に選択した項目に合わせた体操やレク・筋力低下予防トレーニングを行っています。生

活維持に努めながら楽しくデイサービスをご利用していただけるよう職員一同支援してまいります。



(第1デイサービス 荒木記)

春の行事

第2デイサービスでは、3月上旬ひな祭りとして、ひな飾りのポスターと利用者様の塗り絵をホール内に掲示しました。

3月下旬から4月上旬にかけてリハビリを兼ね、前庭へお花見に出かけました。「今年も良く咲いたね」「満開だ」と利用者様同士が笑顔で話されていました。

5月上旬は端午の節句として入浴はしよぶ湯、おやつは柏餅を召し上がっていただきました。

行事を通して季節を感じていただければ幸いです。





《言葉遊び等脳トレの様子です》



《小集団リハビリの様子です》

小集団リハビリ

今年度より一組4〜5人での、

集団リハビリが始まりました。一人ひとりの動作能力を考慮したプログラムを作成しています。日常生活動作に結び付けた有効性のあるものを中心に、楽しく長く続けられるよう、お手玉や点数表を使用しゲーム感覚で行えるものを織り交ぜ実施しています。

平行棒歩行などでは、小旗を振りお互いに応援する様子は、とても微笑ましく感じます。ホワイトボードを使用した言葉遊びや脳トレも行い、笑い声が聞かれています。(第2ティサービス 林記)

春のお花見弁当

今年の春も、サンホームふじみの庭に桜やいろいろな種類のお花がたくさん咲いている姿を見て癒されました。

桜が綺麗に咲き始めた3月の末頃、富士見会の各部署のお食事やおやつ時間に春らしいメニューを提供させていただきました。

3月26日(日)ふじみのさとへ和食と洋食の選択できる春のお弁当を提供させていただきました。

3月27日(月)サンホームふじみへ春のお弁当を提供させていただきました。

3月29日(水)から3月31日(金)までの3日間、ティサービスへ手作りの桜まんじゅうを提供させていただきます。

桜まんじゅうの上に桜の塩漬けをのせ、召し上がった時に春を感じていただけたと思います。

栄養課では日々蒸しパン、ケーキ、水ようかん、ゼリー、プリンなどの様々なおやつを、心をこめて作らせていただいております。これからも美味しく、楽しく召し

上がっていただけるよう努めてまいります。

また、日々の献立も栄養士が栄養バランスに配慮し、季節感のある旬の食材を取り入れております。旬の食材は、新鮮で美味しいだけではなく、栄養価も高くなります。入居者様、利用者様に安全に美味しく召し上がっていただき、楽しいお食事の時間を過ごしていただけるよう献立を作成しております。

これから暑い季節が訪れますが、水分補給などの暑さ対策をして過ごしてください。

(栄養課 野村記)



ふじみ居宅介護支援センターよりお知らせです

熱中症に気を付けましょう！！

高齢者の注意点

●のどがかわか

なくても

水分補給

●部屋の温湿度を

こまめに測る



- 高齢者は温湿度に対する感覚が弱くなるために、室内でも熱中症になることがあります。
- 室内に温湿度計を置き、こまめに水分を補給することを心掛けましょう。

熱中症は予防が大切です

熱中症は気温などの環境条件だけではなく、人間の体調や暑さに対する慣れなどが影響して起こります。気温がそれほど高くない日でも、湿度が高い・風が弱い日や、体が暑さに慣れていない時は注意が必要です。

こんな日は熱中症に注意



こんな人は特に注意



（支援センター）長井記

環境省「熱中症～ご存知ですか？予防・対処法～」リーフレットより抜粋

包括だより (No.9)

ふれあいいきいき

サロンに参加

前橋市地域包括支援センター北部は、前橋市の北部である芳賀地区と富士見地区の高齢者の総合相談窓口として運営しています。介護サービスや認知症の相談に対応することはもちろんですが、地域の高齢者の把握にも努めています。その手段として、自治会ごとで実施している「ふれあいいきいきサロン」に参加させていただくことがあります。コロナ禍でお休みしていたサロンも、今年度は再開する自治会が多いようです。

去る5月12日(金)は、芳賀地区高花台二丁目のいきいきサロンに参加してきました。サロンに参加されているみなさんはとても元気です、今回は、長寿包括ケア課の理学療法士による「はつらつウォーキング」の講話と体操で、ウォーキング前の足のチェックをはじめとしたポイントやストレッチ・筋力トレーニングの大切さを学びました。またウエルシア薬局の管理栄養士と薬剤師により、骨密度

測定の実施と、バランスの良い食事の大切さや予防のためのセルフチェック・運動療法などアドバイスも受けました。骨密度測定時にはみなさん笑顔が見られ、A～Eまでである判定に、一喜一憂されていました。骨密度は年齢と比例はせず、若年だからといっても高いわけではないそうです。



骨密度測定するサロン参加者

サロンは、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、介護予防の取り組みの一つです。包括では、皆さんのサロンにお邪魔させていただくことがあります。その際には、元気な笑顔のみなさんにお会いできることを楽しみにしています。

（包括支援センター北部）高沢記

◇◇令和4年度富士見会事業実績報告及び決算報告（概要）◇◇

令和5年度 コロナ禍が続きましたが、年間施設目標に向かって取り組みました。

「笑顔とぬくもりを大切に入居者、利用者様が安心して利用できる施設の運営に努めます。」

1 法人運営

- ① 会議の開催 理事会→4回 評議員会→3回 監査会→1回
- ② 苦情解決第三者委員会議→2回開催 ・苦情件数→3件 ・意見・要望等の件数 105件
- ③ 介護事故統計 9件 前年より▲5件
- ④ 消防避難訓練→2回実施 消防設備点検→2回実施
- ⑤ 広報「ふじみだより」年3回発行（No.87号～No.89号） ホームページ 随時更新

2 施設運営

拠点区分 サンホームふじみ

- ① 特養サンホームふじみ
 - ・3月末入居者数 45人 平均介護度 3.74
- ② 特養サンホームふじみ（ショートステイ）
 - ・延べ利用人数 1,756人 平均利用者数 4.8人
- ③ ふじみ第1デイ（定員25人）開所日数 310日
 - 述べ利用者数 5,337人 平均利用者数 17人/日
- ④ ふじみ第2デイ（定員30人）開所日数 305日
 - 述べ利用者数 6,679人 平均利用者数 2.2人/日
- ⑤ ふじみ居宅介護支援センター
 - 年間相談件数 4,453件
- ⑥ 前橋市地域包括支援センター北部
 - 年間相談件数 1,750件

拠点区分 ふじみのさと

ふじみのさと ・3月末入居者数 20人 平均介護度 3.75

令和4年度 資金収支決算報告書（財産目録）

1 資産の部	968,738,994円
2 負債の部	79,587,745円
3 差引純資産	889,151,249円

資産の部		負債の部	
内訳	金額	内訳	金額
現金貯金	296,177,652円	事業未払金	22,195,338円
未収金	85,964,673円	設備資金借入金	20,685,000円
前払金	445,440円	預り金	1,416,644円
土地	148,461,703円	リース債務	1,157,329円
建物	324,822,271円	賞与引当金	24,800,000円
定期預金	1,000,000円	退職給与引当金	9,333,434円
その他の固定資産	111,867,255円		
合計	968,738,994円	合計	79,587,745円

※社会福祉充実残額△166,450,000円

サンホームふじみのQRコードです



- 吉田勇様ご家族
スッキーニ 50 kg
- 切りバラ3バケツ
- 大谷吉伸様
紙袋 100枚
- 匿名
洗剤セット1ヶ
- 樺澤昇司様ご家族
紙パンツ 66枚
- 肌着 4枚
- 佐藤はつ江様ご家族
金 2万円
- 紙パッド 20枚
- 紙おむつ 20枚
- 樺澤ハツ子様ご家族

皆様の善意に心から厚くお礼申し上げます。

温かい心に感謝

編集後記

「ふじみだより」は、皆様のご協力をいただき「ふじみだより」第90号を無事発行することができましたことを感謝申し上げます。

今年度より「ふじみだより」の編集をさせていただくことになりました。総務課の佐藤と申します。このようなことは初めてで、至らないこともあるかと思いますが、皆様の手にとった時に読みたいと思っていただけのように精一杯取り組みさせていただきます。よろしくお願いいたします。

次号は、令和5年11月の発行を予定しております。楽しみにしててください。

（広報委員 佐藤記）

ふじみだより 第九十号
発行日 令和五年 七月 一日
社会福祉法人 富士見会
発行人 星 野 好 孝
〒371-0115
前橋市富士見町小沢二〇七番地一
Tel 〇二七二八八八二二